

令和2年度健康づくり指導者セミナー（行政コース）研修実施報告

1. 日程・内容等について

【方向性】

感染症拡大防止のため、動画配信サイトを利用した web 研修（動画配信形式）を実施した

【期 間】

令和2年11月27日（金）午前10時00分から12月18日（金）午後5時00分まで

【対象者】

- (1) 愛知県内の市町村で保健衛生、高齢福祉、保険医療部門等の業務に携わる担当者とその管理職
- (2) 愛知県内の保健所で市町村支援業務に携わる職員
- (3) 愛知県後期高齢者医療広域連合、愛知県国民健康保険団体連合会の職員

【方 法】

動画配信サイト（YouTube）を利用し、参加申込者が講義動画を視聴する

【カリキュラム】

テーマ「健康日本21計画とデータヘルス計画において、効果的な事業運営や評価が
できているかを振り返る」

時間	内容
12分40秒	【講義】 「健康日本21 あいち新計画について」 愛知県保健医療局健康医務部健康対策課 市川 多香子 氏
17分04秒	【講義】 「県内市町村5年間の健康指標等の変化及び、 健康日本21（第2次）中間評価の状況と最終評価に向けた課題」 あいち健康の森健康科学総合センター健康開発部 尾関 拓也
12分09秒	【講義】 「保険者に対するデータヘルス計画の策定・評価支援 ～支援・評価委員会の活動より～」 愛知県国民健康保険団体連合会総務部保健事業課 渡邊 千春 氏
10分35秒	【事例紹介】 「第2期データヘルス計画中間評価と個別保健事業評価について」 北名古屋市市民健康部健康課 佐藤 悦子 氏
6分32秒	【情報提供】 「IoTを活用した保健事業プログラム～七福神アプリ活用プログラム紹介～」 あいち健康の森健康科学総合センター健康開発部 池田 達哉

動画視聴時間は、約1時間となっている。

本年度は「健康日本 21 計画とデータヘルス計画において、効果的な事業運営や評価ができているかを振り返る」をテーマに 5 人の講師に講義や事例紹介等をしていただきました。

●「健康日本 21 あいち新計画について」

県健康対策課の市川様より、あいち新計画の中間評価から見える現状や課題、県の取り組みについて説明いただきました。また、現状把握するために活用するデータソースの提案や、次期計画策定の参考となり得る情報を提供していただきました。



●「県内市町村 5 年間の健康指標等の変化及び、健康日本 21（第 2 次）中間評価の状況と最終評価に向けた課題」

当センターの尾関より、県内市町村 5 年間の健康指標当の変化を伝えました。また、ホームページに中間評価報告書を掲載している 31 市町村を対象として、評価指標やデータベース等に関する分析結果について説明しました。課題や傾向から目標達成に向けた中間評価・最終評価でのポイントについて提案しました。



●「保険者に対するデータヘルス計画の策定・評価支援～支援・評価委員会の活動より～」

国民健康保険団体連合会の渡邊様より、データヘルス計画の中間評価として、整理表を用いた保健事業の評価や見直しの方法を説明いただきました。また、中間評価に必要と考えられる評価指標例やデータ把握方法についても提案いただきました。



●「第 2 期データヘルス計画中間評価と個別保健事業評価について」

北名古屋市の佐藤様より、受診状況や医療費データ分析等から見えた健康課題と、データヘルス計画中間評価に向けた庁内関係部署との連携などを説明いただきました。また、中間評価の進捗を 4 つのステップで管理しており、その内容について紹介いただきました。



● 「IoT を活用した保健事業プログラム
～七福神アプリ活用プログラム紹介～」

当センターの池田より、生活習慣改善や糖尿病等保健指導における様々な課題解決に向け開発した「健康応援七福神アプリ®」を紹介しました。IoT を活用しているアプリの主な機能と、教室の流れ、研究結果について説明しました。



2. 申込状況・視聴回数について

【申込者数】 135 人（男：11 人、女：124 人）

【所属別 申込者数】

県	保健所	市町村	その他
0 人	13 人（9 か所）	105 人（40 か所）	17 人

【職種別 申込者数と割合】

保健師	管理栄養士	歯科衛生士	事務職	その他
103 人（76.3%）	9 人（6.7%）	3 人（2.2%）	14 人（10.4%）	6 人（4.4%）

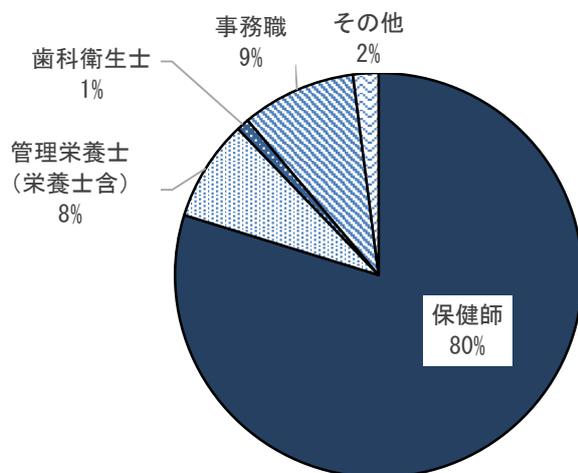
【視聴回数】 304 回

3. アンケート結果について

【回収状況】 99 人から回収（回収率 73.3%）

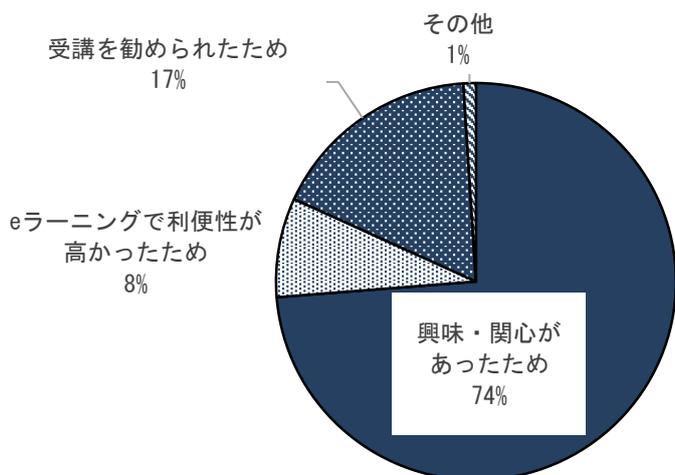
【質問項目のまとめ】

(1) 回答者の職種



職種	人数 (人)
保健師	79
管理栄養士 (栄養士含む)	8
歯科衛生士	1
事務職	9
その他	2

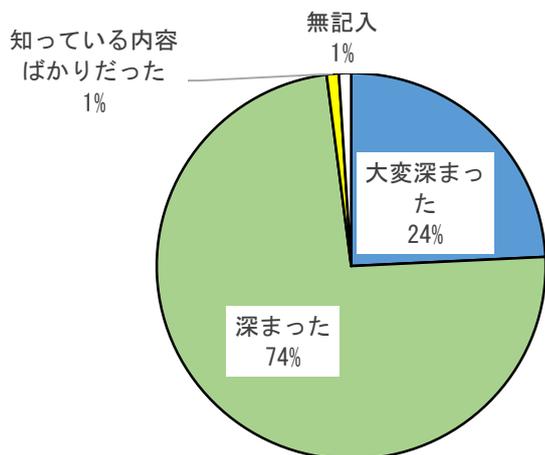
(2) 受講した理由 (設問から最も近いものを1つ選択)



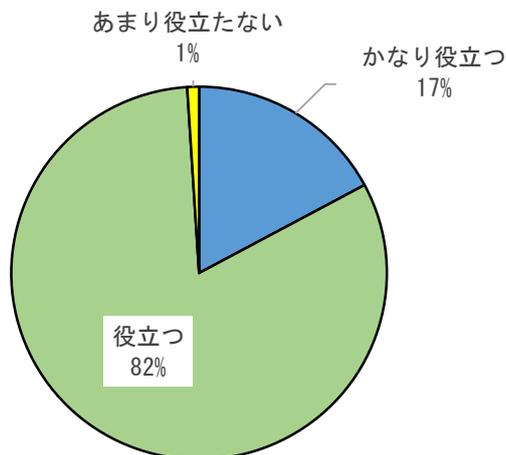
自由記入欄より

- ・健康日本 21 あいち新計画について、知識を増やしたかったため
- ・データヘルス計画の中間評価を今年度実施しているため
- ・他市町村(北名古屋市のデータヘルス計画)の中間評価の工夫点が聞きたかったため

(3) 知識の深まり



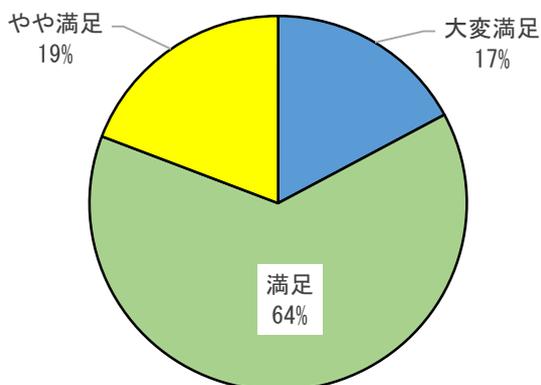
(4) 役立ち度



「大変深まった」「深まった」と回答した者は98%

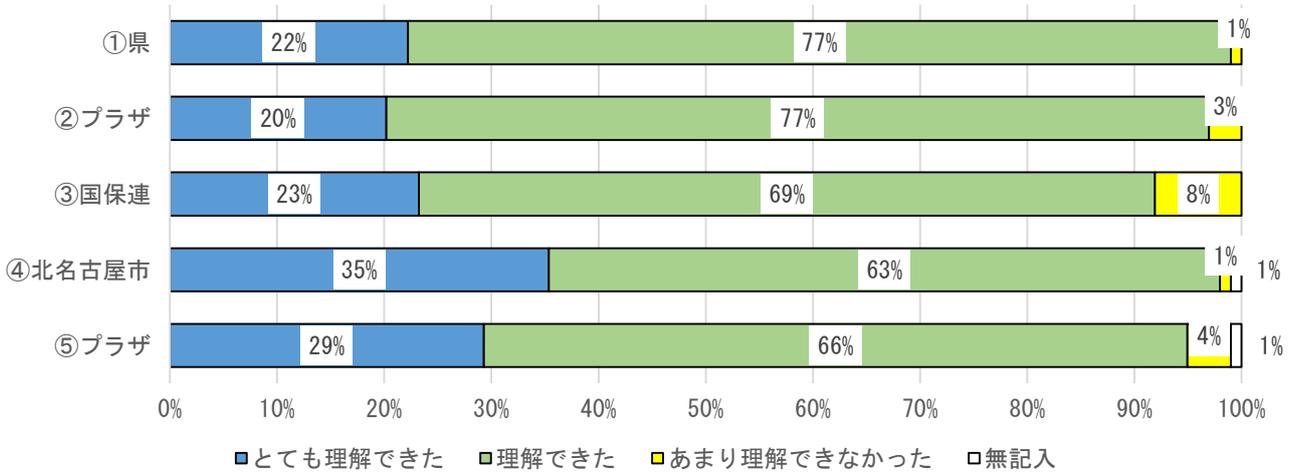
「かなり役立つ」「役立つ」と回答した者は99%

(5) 満足度



「大変満足」「満足」と回答した者は81%

(6) カリキュラム別 理解度 (講師が所属する行政組織等の通称名で表記)

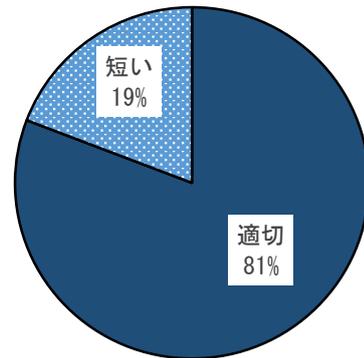
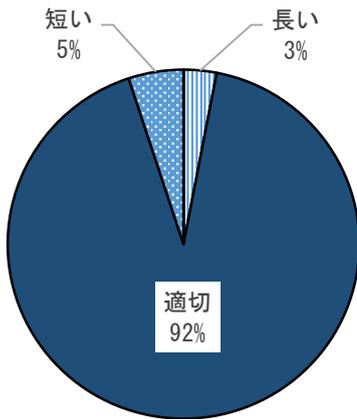


※④北名古屋市、⑤プラザにおいて無記入あり。

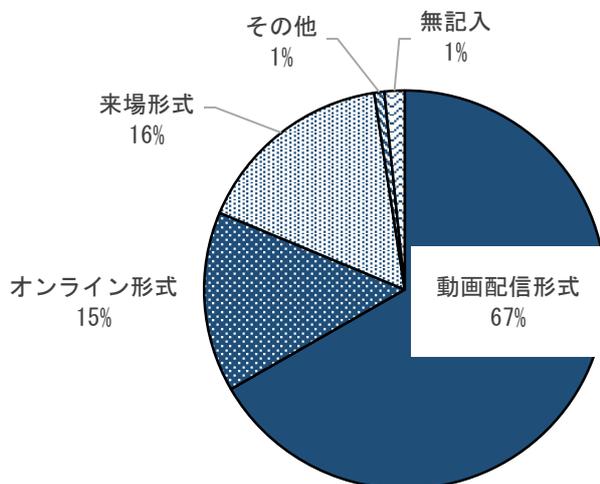
(7) 動画の視聴時間 (約 60 分に対し) ※

(8) 動画の視聴期間 (約 3 週間に対し) ※

※選択肢は、「とても長い」「長い」「適切」「短い」「とても短い」の5つ。



(9) 感染症が収束しない場合も含め、今後希望するセミナーの形式について (複数回答可)



<動画配信形式とは>

録画された講義動画を動画配信サイトにて視聴(受講)する形式。
視聴直後の質疑応答はできない。

<オンライン形式とは>

指定された配信日に、動画配信サイトを利用し、講義を視聴する形式。
視聴直後に質疑応答ができる。

【「動画配信形式」を希望する理由・意見】（一部抜粋）

- ・移動時間がないため、その時間を有効に使えるのと、各関係課の職員と一緒に視聴できるため、情報の共有がしやすくなります。
- ・旅費・交通費等の費用がかからず、受けることができます。
- ・スケジュールの中に組み込みやすく、気軽に視聴できます。聞き取れなかった場合、繰り返し視聴できるのが便利でした。

【「オンライン形式」を希望する理由・意見】（一部抜粋）

- ・講演内容について、講師の先生への質問が行いやすいと思います。
- ・一方通行でなく、やり取りがしたいです。参加者と情報交換がしたいです。

【「来場形式」を希望する理由・意見】（一部抜粋）

- ・来場形式の方が、気分が切り替わり、集中できると思います。
- ・来場方式が最もよいと思います。オンラインは日程やシステムの的に体制がない市町村もあるため、整備が必要になってしまうと考えられます。

【「その他」で提案された意見】

- ・来場形式とインライン形式（同一建物内において、メインパソコンと複数の端末パソコンを通信回線で接続するオンラインの方式の一つ）の同時実施を提案します。

【全体を通しての意見や要望】（一部抜粋）

- ・感染症対策を考慮すると、現状の方法が望ましいと思いますが、他市町村の人の話しか聞けないことは残念に感じます。
- ・オンライン形式で実施し、参加できなかった人向けに動画配信してもらいたいです。
- ・動画等での研修の場合、後からでも見直すことが出来ると大変ありがたいので、視聴可能期間の延長をご検討いただければと思います。

（10）次回（来年度）のセミナーテーマについて

- ・健康日本 21、災害時の医療体制について知りたいです。
- ・今回の講義で触れられた「循環器病対策基本計画（保健・医療・介護の計画と整合性をとる）」は、次年度策定されるとのことなので、県の現状、課題、計画、実効性を高める連携体制づくり、ポピュレーション戦略等について学ぶ機会を得たいです。
- ・高齢者保健事業の一体的実施に関する内容をテーマにしてほしいです。
- ・健康無関心層、働き盛りの健康づくり、がん検診や精密検査の効果的な受診勧奨方法など、実践につながるお話が伺いたいです。
- ・市町村の行いたい事業と補助金の上手な使い方について知りたいです。さらに補助金を引き出すためのアプローチなど裏話も聞ける講座があるとありがたいです。